

令和7年6月29日 楽習会

参加されたみなさまからの感想

- ・初めて出会ったジャンルの本で、おどろきでした。内容が暗い物、考えさせる物様々で外国と日本との考え方、見方の違いがおもしろいと思いました。
- ・グラフィックノベルの具体的な紹介が楽しかったです。個人的にはマーベルコミックのようなものを考えていたのでこんな作品があったとはおどろきました。
- ・本を借りに来た時ぐうぜん、こちらの講座を知りました。岐大の先生のお話がとてもおもしろく、まるで学生になったような気分で学ぶことができました。グラフィックノベルは社会的問題などを題材にしたものが多く、ぐろい内容などを絵にしたりしてよみやすくなっている。このような本もあるのだと知り、世界が広がったように感じました。
- ・グラフィックノベルがなんなのか、ぜんぜん知らずに参加したけれど想像以上におもしろい世界なんだなと思いました。絵がきれいです。日本の人が描くイラストとはまたちがったかんじがしました。
- ・日本では馴染みのないグラフィックノベルという媒体をご紹介ただけて物語への新しい扉が開けた。新鮮でとても興味を惹かれた。
- ・グラフィックノベルの深みと多様性にふれ、自分も作品をいくつか読みたくなりました。コマ割によっても人物表現ができることに驚きました。
- ・今日は、私の知らない世界のグラフィックノベルの世界のとびらが開きました！大人の世界ですが、アニメ好きの息子にも語学の勉強、多様な生き方を知ってもらうのにもってこいだと思います。
- ・グラフィックノベルという分野を初めて知ることができてその芸術的水準の高さに驚きました。読む機会があればぜひ読んでみたいと思いました。
- ・初めて出会ったジャンルの本で、おどろきでした。内容が暗い物、考えさせる物様々で外国と日本との考え方、見方の違いがおもしろいと思いました。
- ・知らないマンガの生活、日本のマンガは笑っている顔が多いのに、どう見てなじんだらよいのやらでも気になります。